

marina park city

西宮浜

マリナコミュニティ



第10回 西宮浜の防災・減災を考える会

テーマ「災害で西宮浜が孤立したらどうなる? どうする?」



阪神・淡路大震災で通行止の西宮大橋



公民館講堂に集まった参加者の皆さん



グループごとに話し合い

西宮浜の防災・減災を考える会と西宮浜マリナコミュニティの共催による第10回西宮浜の防災・減災を考える会が、西宮浜公民館で昨年12月8日に開催されました。今回のテーマは「災害で西宮浜が孤立したらどうなる? どうする?」でした。埋立地である西宮浜は孤立する危険があるので、まずは阪神・淡路大震災の時に西宮浜がどのような状況だったのかを学びました。

震災当時は住宅地ではなく、住んでいる人はいませんでしたが、産業団地はすでに入居が始まっていました。震災時、実際に西宮大橋のつなぎ目がずれたため通行できなくなりました。暫定復旧に10カ月、完全復旧には1年4カ月かかったそうです。暫定道路として、現在の御前浜橋(はね橋)の所に仮設の自動車道路が4カ月たってできました。

また、湾岸線の側道は段差ができましたが、通行許可証のある車だけが数日で通行できるようになりました。

西宮浜の中は、かなりの部分で液状化が起き、地盤沈下と段差ができました。電気は4日で復旧しましたが、ガスは1カ月から3カ月、水道は1カ月半止まりました。この被害を受けて、西宮浜に住宅を整備するにあたって液状化しにくくなる地盤改良は施されていますが、今後、液状化しないとは言いきれないそうです。

これらのことを学んだ後、「南海トラフ地震が発生し、いずれの橋も1週間通れなくなった」という想定で「何が困るか」「それをどうやって解決するか」についてグループで話し合い、発表しました。

災害時にはさまざまな困りごとが想定されますが、孤立した場合、例えば「救援部隊が来れない」「帰宅困難になり家族が離れ離れになる」「医療へのアクセスが難しくなる」など、通常以上の困りごとが発生すると予想されます。

いずれも、「普段からの備えが大事」だということを、参加者全員で確認して終了しました。

(柴田)

第9回 西宮浜さくら祭、開催のお知らせ!!

すっかり西宮浜の風物詩になったさくら祭。今年も順調に準備を進めています。ステージ発表やテント出店を予定していますので、みんなで楽しみましょう!

開催日時: 4月6日(日) 10~15時ごろ

開催場所: さくら公園(西宮浜公民館横)

主催: 西宮マリナパークシティ協議会

※荒天の場合は中止します

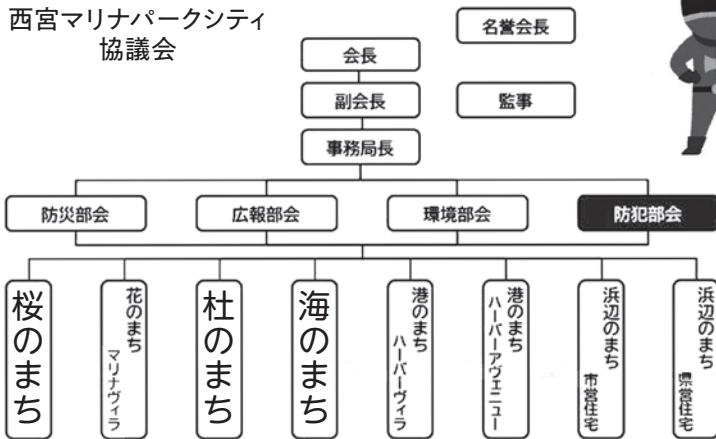




防犯特集

還付金詐欺や架空料金請求詐欺のような特殊詐欺から、闇バイトによる強盗まで、巧妙かつ多様な犯罪が広がっています。犯罪に遭遇したら警察への相談、通報が基本ですが、普段から防犯意識を持つておくことも大切です。今回は、西宮マリナパークシティ協議会の防犯部会の活動を紹介します。

西宮マリナパークシティ協議会



私たち西宮マリナパークシティ協議会防犯部会は、西宮浜4丁目の住宅街にある各まちの組合理事や自治会役員、学校PTAなどの防犯担当からなる組織です。活動内容は、住民の防犯意識の向上や横断歩道の見守り、犯罪事案情報の発信などを行っています。そのため、西宮防犯協会西宮浜支部という一面を持っています。

防犯部会とは

年の暮れ、犯罪が増えるので街の安全を心掛けてパトロールしています。



二川俊秀防犯部会長

4 年末警戒防犯キャンペーン

毎年12月に、西宮マリナパーク郵便局前で西宮防犯協会と協力して、地域住民へ防犯チラシと防犯グッズを配布しています。店頭やまちの掲示板だけでなく、直接手に取ってもらい、師走の何かと忙しい時期ですが、少しでも犯罪に巻き込まれないようにと、皆さんの家族や友人、知人に意識してもらえよう活動しています。

★ 防犯部会：昨年2/3、3/30、6/1、8/3、10/5、12/7の6回開催



12月



③防犯講演会では具体的なアドバイスもありました(11/10開催)



④住民に防犯グッズを配布(12/13実施)



⑤歳末特別警戒では、子どもたちの元気な声で住民に防犯防災を呼び掛け(12/27実施)



5 歳末特別警戒

毎年、年末に西宮浜の住民や西宮浜義務教育学校関係者など多くの人と一緒に防犯防災パトロールを行っています。昨年末は12月27日に実施。17時過ぎに西宮浜公民館を起点・終点に3ルートに分かれ、「火の用心」やキャッチコピーなどを合言葉に拡声器と声を出しながら1時間ほど練り歩きました。ゴール後は温かい飲み物を提供し、暖を取りました。西宮市役所や西宮防犯協会、西宮警察署、消防署関係者から応援の言葉をもらいました。寒さが厳しく、空気も乾燥する、また、帰省などで家を空ける人が多い時期に、再度、気を引き締めてほしいという思いで一丸となって頑張っています。年末の風物詩としても定着してきました。



道路交通法改正

昨年11月1日に道路交通法が改正され、自転車の交通ルールが変わりました。スマートフォンなどを手に持って自転車に乗りながら通話したり、画面を注視するなど、いわゆる「ながらスマホ」の禁止、酒気帯び運転の罰則規定も整備されました。

違反者は、6カ月以下の懲役、または10万円以下の罰金。交通の危険を生じさせる場合は、1年以下の懲役、または30万円以下の罰金となっています。これまでのように「自転車だから」と行為を軽く見ていると大変なことになるかもしれません。

また、ヘルメットの着用は努力義務ですが、転倒時に頭を守り、大きなけがを防ぐことができるので、購入を検討してはいかがでしょうか。ルールを守って、安全行動を心掛けましょう。



特殊詐欺

近年、急増傾向にあり、被害金額の合計も億単位に上っています。固定電話や携帯電話への自動音声ガイダンスを使った「実在する官公庁をかたった詐欺電話」、平日、休日問わず役所職員をかたる「還付金詐欺のアポ電」、警察官をかたる「特殊詐欺の予兆電話」など、高齢者だけでなく、若い世代にまでさまざまな形態の犯罪が横行しています。

特に、無人ATMからの振り込み詐欺が多く、高齢者が携帯電話で通話しながら操作しているなどを見かけたら、声を掛けることで未然に防げるかもしれません。知らない電話やSNSには出ない・つながらない。おかしいなと思ったら、1人で考えず、家族や警察に相談するようにしましょう。

兵庫県警察の防犯関連情報

ひょうご防犯ネット

兵庫県警察から犯罪・防犯情報などがメールで届きます。登録無料。



各種広報誌

防犯啓発ポスターや防犯ニュースなどを閲覧、ダウンロードできます

https://www.police.pref.hyogo.lg.jp/kouhou/index.htm



1 2 イベント時の歩行者見守り (防災フェスタ・西宮浜さくら祭)

イベント時には、歩行者の見守り活動も行っています。昨年2月に「防災フェスタ in 西宮浜」開催会場(西宮浜義務教育学校西校舎)の南側交差点、4月は西宮浜さくら祭で横断歩道(会場の南北にある横断歩道)で、横断時の旗振りと見守り、また、安全に通行し、ルールを守ってもらうように声掛けもしました。西宮浜さくら祭では会場内にブースを設け、来場者へ防犯グッズや防犯チラシの配布を行い、住民との触れ合いを通して防犯意識の向上に努めています。



二川俊秀防犯部会長

暑い夏の日には、日課の1日1万歩、目を光らせながら気持ちよくパトロールしています

2024年の活動内容

- 1月 ★ ① ★ ② ★



①防災フェスタでは西宮浜義務教育学校南側の交差点で旗振り(2/18開催)



②西宮浜さくら祭では横断歩道の旗振り(4/7開催)



3 防犯講演会

毎年、秋頃に西宮浜公民館で防犯講演会を開催しています。オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺、還付金詐欺など「特殊詐欺」という言葉が日常になりつつあります。現役警察官による講演や劇団による寸劇を企画するなど、若い世代から高齢者まで幅広い世代に分かりやすく伝える工夫をして、犯罪に巻き込まれない意識づくりに取り組んでいます。



編集後記

西宮浜内のイベントだけでなく、各まちの取り組みにも力を貸せるような活動をしていきたいと思っています。まだまだ認知度が低いので、これを機に知ってもらい、西宮浜の防犯防災を考えるきっかけになればうれしく思います。(防犯部会・岸浦)

西宮浜のひとつ(27)

川上 薫さん

(杜のまち)



音楽を通じて築いた仲間とのきずな

西宮浜で生まれ育った、笑顔のすてきな川上薫さんを紹介します。

◆ ◆ ◆
【中学生時代の思い出】

中学生の時、MJO(マリナシティ・ジュニア・ジャズ・オーケストラ)に所属していました。小学生の頃、マリナフェスティバルでMJOのマーチングを見て、「いつかやってみよう！」と憧れ、入部しました。

そして、初めてマリナフェスティバルで演奏した時、思った以上に大変でした。先輩の練習の積み重ねの上での、かつこよさであったと思ったことを覚えています。

部活動で心に残る思い出が二つあります。一つ目は、ジ

ャズフェスティバル(神戸文化ホール)で演奏したことです。舞台上で演奏しない友達も応援してくれて、共に頑張ったことがうれしい記憶として残っています。二つ目は、ジャズピクニックというイベントです。神戸の街を楽器と譜面台を持ち歩き、4カ所演奏しました。多くの人に聴いてもらえたことがとても楽しい思い出です。

現在、私の一番の仲良しもMJOと一緒に活動した人です。

私たちの頃は、学年で33人の部員がいましたが、現在は少なくなりましたが、現在は先輩たちに、「大変なことがたくさんあると思いますが、それも青春！楽しむことを大切に、いろいろなことにチャレンジしてください」と伝えたいです。

◆ ◆ ◆
【西宮浜が好き！】

私が西宮浜で一番好きな場所は桜並木です。各季節の桜の移ろう姿が好きで、毎年、家族で桜並木を見に行くのが恒例です。

◆ ◆ ◆
【これからの西宮浜に】

人と人がつながるコミュニケーションができればいいと思います。(取材:桜のまち 坂本)

西宮浜の歴史が分かる「メモリアルコーナー」が学校図書館にあった!

場所:西宮浜義務教育学校西校舎1階(旧西宮浜小学校)の学校図書館内

学校図書館の端に、西宮浜の歴史が分かるコーナーがあるのをご存じですか? 昭和29年西宮市内水上飛行場計画、昭和35年ポートオーソリティ構想、昭和37年日石誘致反対市民集会、昭和43年西宮の海岸開発構想、昭和45年西宮浜埋め立て計画、昭和59年西宮大橋完成、平成2年西宮マリナ計画、平成5年西宮浜埋め立て工事終了、平成10年西宮浜街びらき記念式典など、時間軸で長い時を感じられます。(梅元)



昭和45年、埋め立て前の西宮浜



昭和59年、西宮大橋が架かる。埋め立て工事は西宮浜東部の産業団地から始まり、西部の住宅地はまだ海の中です



図書館入口です



図書館の中です

学校図書館の地域開放日時

火曜～金曜日: 14:00～17:00

土・祝・休日: 10:00～16:00

・毎週日・月曜日、毎月第1木曜日は休み

・月曜日が祝日の場合は開放し、翌日は休み

・市内に警報発令時は休み

問い合わせ: 市・読書振興課(中央図書館)

0798-33-0189 まで

※4月より一部変更になります

第2回 防災フェスタ in 西宮浜

昨年に引き続き、今年も開催が決定しました。

日時: 3月2日(日) 10:00～

場所: 西宮浜義務教育学校西校舎

詳細は、各まちの掲示板・チラシをご覧ください。

西宮浜公民館 地域学習推進委員会 講座のお知らせ

3月・4月の講座は、下記の三つです。

・3/14(金) 10:00 エンディングノート

・3/20(木・祝) 10:00～15:00 西宮浜の活動紹介フェア

・4/3(木) 10:00 プロが撮影するメモリアルフォト(遺影写真)撮影会

問い合わせ・申し込みは、西宮浜公民館(0798-34-2002)。